

# 平成30年度 業務棚卸評価シート

No.	1	担当部課名称	消防署警備第一・二課
事務事業名	火災・救助業務		
見直しのタイトル	延焼拡大火災（クラスター火災）に対する初動体制の確立		
添付資料 有無	無		

## 1 現状における課題

大規模な地震発生時には火災事案や救助事案など複数の災害が同時多発的に発生するため、通常災害の対応とは異なり消防力が劣勢となる。

## 2 業務改善の趣旨及び具体的内容

### 【趣旨】

- ・初期消火活動技術の更なる向上を図り、大規模火災への発展を阻止する。
- ・クラスター地域の延焼拡大火災に備えた防ぎょ戦術を確立する。

### 【具体的内容】

- ・初期消火を主眼とした現場到着後、2分以内の放水開始を目的とした訓練を継続して実施していくことで、新採用職員や職員の異動等で消防力が低下しないよう、消火活動技術を維持し、更なる向上を図るための訓練を、より効果的に行い、業務の効率化を図る。
- ・管轄するクラスター地域の火災防ぎょ計画を定め、大規模火災に対する消防戦術を確立する。

## 3 改善により期待できる効果

- ・現場到着後の2分以内放水を確立する事で延焼拡大を有効に防ぐことができ、火災被害の軽減を図ることができる。
- ・有効な初期消火により複数の災害事案に順次部隊が展開し対応することができる。

#### 4 実施スケジュール（概要）

- ・ 9月末（クラスター地域における火災防ぎょ計画の策定）
- ・ 年度末（現場到着後の2分以内放水を目的とした訓練実施）

#### 5 実施結果の振り返り

- ・ 市内に存在するクラスター地域の調査を行い、各地域の警防計画を策定することができた。  
調査を行ったことにより、地域の住宅環境や道路状況及び水利状況を再確認し、クラスター地域における延焼火災に対する防ぎょ戦術の基礎資料を作成できた。
- ・ 延焼火災対策を主眼に、現場到着後2分以内の放水開始を目的とした初期消火訓練を計画的に実施し、消防部隊全隊が目標を達成することができた。